

演劇ワークショップ

アマノテンガイ
with 天野天街メソッド

言葉あそびや繰り返しを多用し、唯一無二の劇世界を作り上げた劇作家・演出家の故・天野天街。
そんな天野ワールドの創作過程を体験していただきます。
前半は「初心者への演劇ワークショップ」を展開する俳優・小熊ヒデジのレクチャーも。
未経験者の方もお気軽にご参加ください。



劇作家・演出家
天野天街

2024年7月没。劇作家、演出家、少年王者館主宰。
1960年愛知県一宮市生まれ。1982年少年王者館旗揚げ、名古屋を拠点として全国的に活躍。演劇、ダンス、人形劇、コンサート、ファッションショー等幅広いジャンルの舞台演出を多数手がける傍ら、漫画執筆、デザイン・ワーク、エッセイ等の分野でも活躍。1998年より演劇ユニット《KUDAN Project》を始動、海外公演を開始する。主な演出作品に『御姉妹』『高丘親王航海記』『百人芝居◎真夜中の弥次さん喜多さん』、映画作品に『トワイライト』がある。

【講師】小熊ヒデジ

1985年、劇団《てんぶくプロ》旗揚げに参加。以後、名古屋を拠点とし、俳優を中心とした演劇活動を行う。1998年、天野天街らとともに《KUDAN Project》を始動、海外公演を開始。2008年には、地域演劇文化活性化を目的とした《名古屋演劇教室》を発足。現在は俳優活動以外にも、演出、プロデュース、アウトリーチ活動など、幅広い演劇活動を行う。他団体、他都市での活動も多数。



【アシスタント】宮璃アリ（少年王者館）

三重県四日市市在住。2002年の四日市市民演劇出演を機に演劇活動をはじめ。現在は舞台だけではなく、NHK朝の連続テレビ小説「わろてんか」等、TVドラマやラジオドラマ、映画等の映像作品への出演や地元コミュニティラジオのパーソナリティ、演劇や音楽ライブの企画制作など多方面で活動している。



【日時】 5月21日【水】 16:00～19:00

【会場】 多治見西高等学校（多治見市明和町1-18）

【対象】 高校生以上（演劇初心者・未経験者歓迎）
※どなたさまもご参加いただけます

【定員】 20名程度 ※先着順

【参加費】 無料

【申込方法】 学校で取りまとめてください（締切り5月9日（金））

【お問合せ】 バロー文化ホール（多治見市文化会館）
TEL0572-23-2600(9:00～17:00)

公演情報

地域公共劇場連携事業

りすん 2025 edition リ・クリエイションツアー
多治見公演

原作：諏訪哲史 脚色・演出：天野天街

出演：加藤玲那、菅沼翔也（ホーポーズ）

日時：7月26日【土】 ①13:30 開場 / 14:00 開演

②18:00 開場 / 18:30 開演

7月27日【日】 ③13:30 開場 / 14:00 開演

★27日③終演後アフタートーク

会場：バロー文化ホール（多治見市文化会館）

大ホール舞台上

料金：全席自由 一般 3,000円 U25 2,000円

定員：130人/回

発売日 4月26日（土） ●インターネット7:00～ ●電話 9:00～

【プレイガイド】

●バロー文化ホールチケットONLINE tajimi-bunka.or.jp/bunka/

●バロー文化ホール TEL0572-23-2600